学校名 いちき串木野市立羽島小学校

項目	活動内容等
I 活動内容等	平成 年から継続的に海岸清掃活動に取り組み,
	地域の環境美化に大きく貢献してきた。取組を通し
	て児童が自然の豊かさを学び,自己の生活に生かす
	ことにつながる体験的な学びがカリキュラムに位置
	付けられている。また,海上保安庁や地域住民と連
	携することで,地域一丸となった環境美化活動が実
	現している。
2 活動状況等	当該校は,海に近い立地条件を生かして,稚魚の
()活動の動機・頻度	放流や磯遊び等,さまざまな海での活動が多い。そ
	の際,ナイロン袋やペットボトルといったプラスチ
① 活動を始めた動機	ックゴミが海岸に多く見られたため,故郷の海をき
及び開始年月	れいにすることを目指して,この海岸清掃活動に取
	り組んでいる。
	3~6年生までは,総合的な学習の時間「ふるさ
	と羽島を体験しよう(漂流物調査)」, 1・2年生は創
	意「海辺で遊ぼう」を活用して,海岸清掃を実施し
	ている。
	開始年月日は,平成 11 年 5 月 28 日
	海岸清掃
②活動の愛称名が	「ふるさと羽島を体験しよう」
あれば記入して下	0. 2 C 2.1m E H-10X C & 7]
さい	
	 5 [~] 6月の大潮の日に実施(年間 回)
③ 月間又は年間 活動 日本	3 0万の八角の日に大心(牛肉・口)
活動回数	

項目	活動内容等
④ 活動のエリア	羽島海岸
	(薩摩藩英国留学生記念館周辺)
⑤ 活動 回当たりの	70 名程度
平均参加者数	(児童・教職員・海上保安庁職員・地域の方含む)
⑥ 活動 回当たりの	時間程度
平均時間	
⑦ 収集物の処理	・分別して収集
	・海上保安庁の職員による処分
(2) 活動の独創性	・海上保安庁職員による環境美化に関するお話及び
活動の特徴	寸劇を鑑賞し,その後,全員でゴミ拾いに汗を流し
	ている。ゴミ収集後,地域の人と一緒にきれいにし
	た海辺で貝拾いや魚釣り体験を実施し,故郷の海の
	豊かさを体験している。
(3) 地域への貢献度	・海岸に落ちている様々なゴミを拾うことで故郷の
① 地域の環境美化	海をきれいにしている。近くに,観光地である薩摩
への貢献	藩英国留学生記念館があり、美しい景観維持につな
	がっている。
② 地域な足との扱力	・地域の高齢者クラブ(浜友会)の方々と共に実施し
② 地域住民との協力	「地域の両断省ノブブ(浜及云)のガベと共に美施し
活動	ふれあいの場にもなっている。
	(3) 1 Car V Correction of Corresponding
③児童・生徒の活動	・海に面している校区のため,地域住民も魚釣りや,
に対する地域住民	貝拾い等,海で過ごす時間が多く,児童によるこの
の反応	海岸清掃は大変喜ばれている。また,地域の方々と
	の交流の場になっており,毎年この活動を楽しみに
	している児童や地域住民が多く,高齢者の生きがい
	につながっている。

項目	活動内容等
(4) 環境教育との関連 ① 環境教育と活動と	当該校における各学年の環境教育の目標 (低学年部)
の結びつき	・自然にふれ、自然や生命を大切にできる子供
	(中学年部) ・身の回りの資源やエネルギー, ごみなどについて
	意識できる子供 (高学年部)
	・自分と環境の関わりについて考え,環境への関わ
② 活動開始後の児	り方について実践できる子供 ・児童自ら海岸に落ちている様々なゴミを拾うこと
童・生徒の美化	で、故郷の海をきれいにし、環境を守っているという
意識の変化	自覚や達成感が見られる。
	・この海岸清掃を通して,環境問題に気づき,自分自
	身の生活を見直すきっかけになっている。
③ 当該活動以外の環	(資源再利用)
境教育実践活動	・資源再利用に保護者、教職員と一緒になって児童も積
	極的に参加している(年3回)。
	(環境教育出前講座) ・校区に流れる川の水質検査や川や海を汚さないた
	放送に続ける所のが負状量と所でなりた。
	(総合的な学習の時間)
	・「地域ボランティアをしよう」というテーマのもと,
	中学年が羽島漁港の清掃活動を実施した(R5年5 月)。
(5) 当該活動で他の表	(受賞年月日)
彰を受けたことがあ	・令和2年7月25日
りますか	(表彰機関名) - 海上伊皮庄
	・海上保安庁
(6) 校内外活動のた	○ I · 2年生···創意
めの時間の作り方	○3~6年生・・・総合的な学習の時間
22 2 4174 2 11 7 74	
3 その他特記事項	○地域の環境問題や身近な自然や環境について調べ
0 (い心的配手供	たり,実際に活動をしたりすることで自然環境を守
	るために自分はどうしたらよいかを考えることにつ
	ながっている。特に、海辺の学校ということもあり、
	海の自然環境問題については,意識が高まっている。

テーマ: ふるさと羽島を体験しよう(3~6年)

ねらい

- ・ ふるさと羽島の自然・文化・伝承・歴史・産業などに関心を持ち、様々な行事や体験活動に 進んで参加することができる。 【関心・意欲・態度】
- ・ 地域行事に参加したり、地域の方々と触れ合ったりするなかで、地域のよさに気づくことと ともに、社会への関わり方や自己の生き方について考えることができる。

【自己表現能力・自己の生き方】

【時 数】(オリエンテーション①, まとめ①含む)

3 年	4 年	5 年	6 年
6	6	6	6

見	月	行 事 名	時数	学 年	活 動 内 容 支 援・備 考
通しの場	4	オリエンテーション	I		・ 年間計画を立て,参加態度や心 ・ 昨年度の児童作文 構えなどについて話し合う。 や写真資料など
出	5	海辺で遊ぼう	2	3~6年 (I・2年は創意)	1 ~ 2 年 磯遊び(海苔養殖場付近) ・ 提案(創意・総合) 3 ~ 6 年 磯遊び, 釣り
会い	6	漂流物調査	1	3~6年	・ 海上保安庁の方々と羽島の漂着 ・ 串木野海上保安庁 ゴミ調査に参加する。 より連絡がある。
の	6	 稚魚の放流	 I	3~6年	・ 漁協の方々と,ヒラメの稚魚の ・ 羽島漁協との連携 放流に参加する
場 · 深					
め	3	ま と め	1	3~6年	・ 年間活動をふり返りまとめる。
る					
場					

海辺で遊ぼう実施計画

羽島小創意係

1 ねらい

- 豊かな体験活動を通して、主体的な学習展開を図り、楽しさと充実感のある学習 にする。
- 普段の学習では学び得ない,人や自然とのふれ合いを通して,それぞれのよさを 尊重し,人や自然に対する思いやりの心を育てる。

- 3 時 数 1・2年 創意2 3~6年総合2
- 4 場所・活動・引率者
 - 1・2年 海苔養殖場 磯遊び 教頭 1・2年担任 学校司書
 - 3~6年 学校下付近 磯遊び・釣り 校長 3~6年担任 養護教諭
- 5 日 程

休憩| 2:50~|3:35帰りの会・移動| 3:35~|3:50

○ 校庭集合 I 3:50

○ 校長先生の話 | 13:50~|4:00

(はまゆう会・海上保安部の方の紹介含む)

○ 学校発 14:00

○ ボランティア・清掃活動(環境教室) | 14:|0~|4:25

海上保安部の方の話(海岸清掃について)

活動→活動を振り返って

○ 海辺で遊ぼう | 14:25~15:35

はまゆう会の方の話(諸注意等)

活動(生き物観察・釣り)→活動を振り返って

○ 現地発 I 5:35

○ 学校着・下校 15:45

6 準備するもの

- 磯遊び(バケツ・貝掘りの道具等)や釣りの道具は各自で準備(クラスで事前指導)
- 〇 水筒
- 汚れたりぬれたりしても構わない服・靴 (スリッパは不可)
- 必要に応じて着替え
- 清掃活動で使用するごみ袋(各学年 | 袋ずつ)・軍手(各自)
- ライフジャケット(係で準備,事前にサイズを確認しておく)

7 その他

はまゆう会 (羽島地区老人会) や保護者に呼びかけ, 釣りや磯遊び等の指導を通して, 交流を深める。

事前に児童に生き物観察か釣りか決めさせておく。

安全面を配慮して、低学年の活動場所で全員ごみ拾い(清掃活動)を行う。

海岸清掃・海辺で遊ぼうの様子





現在の海の状況や漂流物の説明(串木野海上保安部)









ゴミ拾い・漂流物の確認や振り返り





海での体験活動(釣り, 貝拾い, 蛸・エビとりなど)

海岸清掃・海辺で遊ぼうの感想

- いろいろな種類のごみがあった。
- ガラスやプラスチック, ゴムのごみが多かった。
- 見た感じは少なく見えるけど、探すとどんどん出てきた。
- 海で遊んだときは、ゴミはちゃんと持ち帰りたい。
- プラスチックの小さなごみが多くみられた。
- これからもずっときれいな海であってほしい。

テレビと新聞の取材の様子



(R5 KYT 鹿児島読売テレビの撮影)



(R4 KYT 鹿児島読売テレビの撮影)